

9年 でとうございいます



袋井市長
原田英之

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと思えます。旧年中は市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

昨年は、原油価格の高騰をはじめ、年金や食の安全など、私たちの身近な生活に大きな影響を及ぼす問題がございました。特に、米国に端を発した金融危機は、世界同時不況ともいわれるほど世界各地に広がり、昨年後半から株価の暴落や急激な円高、消費や雇用の悪化につながるなど、景気の後退が急速に広がった年でございました。

こうした厳しい状況の中ではございますが、本市では、掛川市・袋井市新病院建設協議会において新病院の建設についての協議が整い、いよいよ本年は、具体的な組織体制づくりをはじめ、基本計画の策定に取り組むとともに、現袋井市民病院のあり方につきましても検討してまいります。

また、本年は、南部地域の核となるメロウプラザの建設工事をはじめ、健康増進機能を備えた余熱利用施設の整備、JR袋井駅周辺整備などを進めるとともに、浸水被害の解消を図る治水対策事業にも取り組んでまいります。更に、若い世代の子育て支援につきましても、保育園の待機児童対策に取り組むとともに、新山梨幼稚園建設などを進めてまいります。

本年におきましても本市の目標であります「日本一健康文化都市」の実現に向け、健康チャレンジ!! すまいる運動をより一層推進するとともに、行財政改革や市民と行政との協働によるまちづくりに努めてまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年が市民の皆様にとりまして、すばらしい年となりますようお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。

200 あけましておめでとう



袋井市議会議長
久保田龍平

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健康で希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、本年は4月に市長選、市議選が予定され、新市となつて一つの節目を迎えようとしております。こうした中、市の主要事業のひとつメモロプラザの建設工事が着手され、南部地域の新たな「交流」と「にぎわい」の拠点となる基盤づくりが着実に進められてきております。また、中心市街地においても、その活性化を図るべく事業を推進しているところであり、議会といたしまして、その果たすべき責任と役割を強く認識するとともに、さらに効率的・効果的な市政運営が図られていきますよう最善の努力

を尽くす所存でございます。

また、掛川市との統合を目指しております新病院の建設につきましては、地域医療の再建を最優先に考え、袋井市民病院問題特別委員会において議論を尽くしてまいりました。その結果、建設地の決定という大きなハードルを越え建設への第一歩を踏み出すことができました。これからも、市民の皆様が安心して受診できる新病院の建設を目指して、さらなる議論を重ねてまいります。さうなるとして、皆様のご理解をいただきたいと思います。

本年も、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。市民の皆様にとりまして、実り多い年でありますようお祈りいたしまして、年頭のごあいさついたします。